

# 北海道医師会 理事に聞く



北海道医師会 理事  
上埜 光紀

- ・生年月日 昭和15年2月1日
- ・出身地 札幌市
- ・出身大学 北海道大学医学部  
昭和39年卒  
耳鼻咽喉科
- ・好きな言葉 和と決断

## 「和と決断」について

好きな言葉（座右の銘）として選んだ「和と決断」について説明いたします。

札幌市医師会会長就任時に勝手に座右の銘にしました。3,600名を超える大医師会、会務の円滑な執行には執行部一丸とならなければなりません。そのためには和が大切です。また、好きな言葉に「和は天下の達道なり」があります。さらに会長として、責任を持って決断することが大事であると考えています。



札幌市医師会創基100年記念式典の様子

①喜 昨年、旭川で開催された第42回北海道ドクターズゴルフ大会のAクラスで優勝したことです（75ストローク）。

昨年5月に行った札幌市医師会創基100年記念式典が盛会裏に終了したことも嬉しかったですね。

②怒 小泉改革から続く、医療費抑制策による地域医療の崩壊は本当に嘆かわしいことです。

全国知事会における麻生総理の医師不足に対する「社会的な常識がかなり欠落している人が多いと思う」という発言。全く現状認識のない理不尽な発言です。

④楽 昨年の一月に結婚40周年

を記念して、孫7人など家族総勢15名でハワイ旅行に出かけました。家族全員でまたハワイ旅行するのが楽しみです。

⑤余暇 休日に時間が取ればゴルフです。それ以外は読書かテレビを見て過ごすことが多いですね。

読書は時代小説を乱読しています。池宮彰一郎、藤沢周平の作品が中心ですが、最近「天地人」を読んでから火坂雅志の作品に興味を持ち、正月休み用に数冊購入しました。

それ以外では、高橋洋一「さらば財務省!」、高橋氏とともに戦った長谷川幸洋「官僚との死闘700日」、中西輝政「覇権終焉」などは興味深かったですね。

⑥郷土 今や札幌の一大イベントとなったYOSAKOIソーラン祭り。みなぎる躍動感は一見の価値ありです。

## 質問事項

- ①喜…最近、喜んだこと（嬉しかったこと）
- ②怒…最近、怒りを覚えること
- ③悲…最近、悲しかったこと
- ④楽…最近、楽しみなこと
- ⑤余暇…余暇の過ごし方
- ⑥郷土…地域の明るい話題・イベント
- ⑦名所…おすすめの観光名所・名産品



北海道医師会 理事  
鈴木 忠男

- ・生年月日 昭和16年9月1日
- ・出身地 夕張市
- ・出身大学 札幌医科大学  
昭和42年卒  
第三内科
- ・好きな言葉 簡素に、楽しく、  
活力をもって

①喜 滝川市江部乙の丸加高原に、おそらく日本初、またアジアでも初めてとなる、小児がんなどの難病と闘う子どもたちが、安心して自然体験を楽しめるよう医療的なバックアップ体制が整ったキャンプ場「そらぶちキッズキャンプ」の建設が進んでいます。キャンプ場の「そらぶちの森」に「森の案内所」の外観が完成した時は感動もひとしおでした。ちなみに「そらぶち」とはアイヌ語で「滝下る川」という意味です。

②怒 2008年度診療報酬改定で「外来管理加算の5分ルール」が導入されたこと。

③悲 滝川市医師会前会長の菅原剛太郎先生がご逝去されたこと。

④楽 自宅の庭の手入れ。

⑤余暇 ゴルフ、旅行、読書。

⑥郷土 2004年3月に滝川市で「そらぶちキッズキャンプを創る会」が発足し、北海道連絡所を滝川市医師会に開設。現在、私は創る会の副会長（北海道担当）をしており、すでに多くの方々から心温まるご支援をいただきました。2007年8月の夏のキャンプで「キックオフセレモニー」を行い、第1期工事がスタート。昨年いよいよ「森の案内所」外観が完成しました。案内所は当面キャンプの拠点施設として機能し、将来的には事務棟としての役割を担います。

現在、日本では約20万人の子どもたちが難病と闘っているといわれます。「そらぶちキッズキャンプ」では、丸加高原の宿泊施設「伝習館」を使い、すでに8回、夏冬のプレキャンプを開催しました。皆様もお近くにお立ち寄りの際は、ぜひ施設や森の見学にお越し下さい。

「創る会」では、2008年12月には財団法人化を申請し、その後公益認定法人化を目指し、本格的な資金集めを開始しま

す。この建設・運営資金は、原則的に寄付金で対応します。初期建設費はおおむね5億円、年間運営費は約2億円を見込んでおり、すでに滝川市医師会と会員の先生方も数回の寄付を行い、今後も継続予定です。「キッズキャンプ」実現のためには、医療関連の皆様を中心に、滝川市民、さらには北海道民が全国の力強い支援者の方々とともに、みんなで支援する運動を起こさなければなりません。大変なのはこれからです。皆様の温かいご支援、ご指導を切にお願い申し上げます。

⑦名所 丸加高原展望台がおすすです。名産品は何ととってもジンギスカン。



外観が完成した「森の案内所(事務棟)」



プレキャンプの様子



工事の開始を記念して実施された「キックオフセレモニー」



北海道医師会 理事  
上西 仁

- ・ 生年月日 紀元2600  
(昭和15)年10月19日
- ・ 出身地 樺太名好郡塔路町  
(その後高校卒業まで深川市)
- ・ 出身大学 札幌医科大学  
昭和44年卒  
第一外科
- ・ 好きな言葉 一陽来復(悪いことが続いたあと、ようやく物事が良い方向に向かうこと)

①喜 重複がんのため、4カ月間にわたって放射線治療を受けていた友人が退院したことです。友人同士であげた祝杯は格別でした。

②怒 通り魔殺人事件で逮捕された犯人が「誰でもよかった。ムシャクシャして人を殺したかった」とぼざくこと。

③悲 五十代の親戚(姪)が悪性リンパ腫と診断されたこと。

④楽 腹囲を79センチメートル以下にシェイプアップすること。脱・メタボリックシンドロームが課題です。冬期のゴルフレッスンにも熱が入ります。

⑤余暇 年中ゴルフです。春から秋のシーズン中は、救急当番や医師会の会議などがなければラウンドしています。11月から4月

ではヒーターをつけながら、週一～二回、レッスンプロについて80分の打ち込みをしています。

⑥郷土 地元企業と藤女子大学(石狩市花川キャンパス)が共同で作ったピンクの地ビール(発泡酒)「カナストーリー」と「いしかりバーガー」がおすすです。それぞれ、できる限り地元産の食材を使用して作られています。

冬に厚田で採れたハタハタで作った飯ずしも絶品。売り切れの日も珍しくありません。

⑦名所 「恋人の聖地」プロジェクトで選出された厚田公園展望台をはじめ、石狩市全域を結ぶ国道231号線沿いには夕日の美しいスポットがたくさんあります。とにかく、夕方には日本海を臨む波打ち際までいらしてください。夕日が美しいです!

## 北海道医師会サポートセンターのご利用について

◇情報広報部◇

北海道医師会サポートセンターでは、本会提供のメールアドレスに関するご相談だけでなく、パソコン操作やインターネット利用に関する質問対応も承っております。日頃のパソコン利用におけるちょっとした疑問点やトラブル対応の第一相談窓口として、お気軽にご利用ください。

### お問い合わせ例

- パソコンをMacに変えたら使い方がよくわからない・・・ご利用方法をご案内
- プロジェクターでパソコンの映像を映したい・・・ご利用方法をご案内
- 光電話ってどうしたら使えるの・・・光電話についてご案内、取次ぎも可能
- エクセルの使い方がよくわからない・・・一般的な使い方であればご案内可能
- サポートに来てほしい・・・駆けつけ業者を手配します(有料となります)

お問い合わせ先：北海道医師会サポートセンター(平日 8:30～12:00、13:00～17:30)

○TEL: 011-738-3401

○E-mail: support@hokkaido.med.or.jp